

科目名	専門演習 I B	
担当者	長谷川 史明 / HASEGAWA, Fumiaki	
科目情報	法ビジネス / 必修 / 後期 / 演習 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	この演習では、代表的な憲法判例（最高裁判所の判決または決定）の理解を深めることを目標とする。 あわせて、口頭発表、議論の仕方、レポートの書き方などのスキルを向上させたい。
	到達目標	代表的な憲法判例の概要を理解することを目標とする。
授業計画	(1) 判例の研究【その 2】(取り上げる判例のあらまし) (2) 判例の研究【その 2】(事実の概要) (3) 判例の研究【その 2】(当該裁判の審級) (1) 判例の研究【その 2】(当事者の主張) (2) 判例の研究【その 2】(裁判所の判断・その 1) (3) 判例の研究【その 2】(裁判所の判断・その 2) (4) 判例の研究【その 2】(主な判例評釈及び判例研究について・その 1) (5) 判例の研究【その 2】(主な判例評釈及び判例研究について・その 2) (6) 判例の研究【その 2】(当該裁判の意義) (7) 判例の研究【その 2】(まとめ) (8) 総合討論① (9) 総合討論② (10) 総合討論③ (11) 判例の研究【その 1】【その 2】の総まとめ① (12) 判例の研究【その 1】【その 2】の総まとめ② (13) 判例の研究【その 1】【その 2】の総まとめ③ (14) 演習 I A・B の総まとめ① (15) 演習 I A・B の総まとめ②	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	※事前・事後学習としては、1回の講義につき、約4時間読書することを標準とします（目安としては、15回の講義期間内に、新書版の本を10冊程度読了する）。 詳細は授業時間に説明します。
使用教材・参考文献	【教】【参】授業時間に説明する。	
成績評価方法と基準	授業時間に説明する。	
備考		